

久喜市下水道事業中期経営計画（経営戦略）の改定（案）について
～第5章・第6章・第7章～

令和4年11月15日（火）

久喜市上下水道部
上下水道経営課・下水道施設課

目次

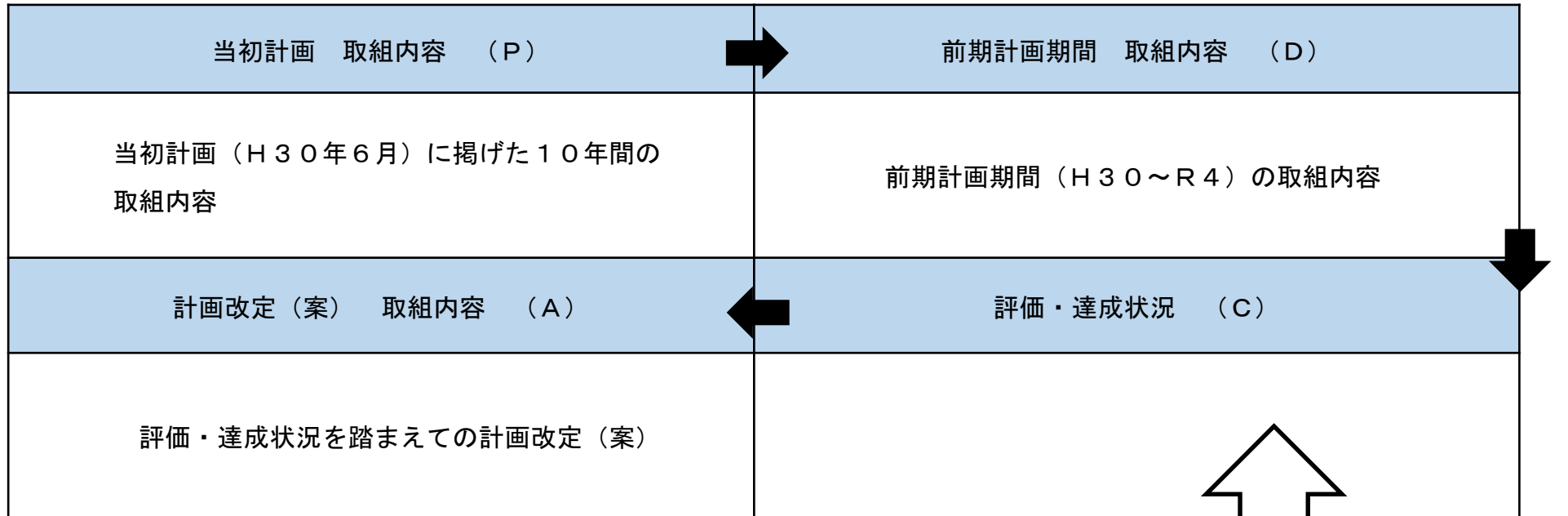
1	記載方法	1 頁
2	第5章 事業計画（主な取組）（計画改定（案）25～34ページ）	
	（1）水循環	3 頁
	（2）施設の持続	8 頁
	（3）経営の持続	20 頁
3	第6章 投資・財政計画（計画改定（案）35～51ページ）	
	（1）公共下水道事業	
	① 歳出	27 頁
	② 歳入	28 頁
	（2）農業集落排水事業	
	① 歳出	29 頁
	② 歳入	30 頁
4	第7章 計画の事後検証・更新等（計画改定（案）52ページ）	31 頁

1 記載方法

・第4章において設定した各基本方針について、取組項目を示しています。

★方針

方針番号 一 枝番号 取組項目



項目	計画を上回る	概ね計画通り	計画を下回る
計画指標が数値化	達成率が100%を超過	達成率が80%以上 かつ100%以下	達成率80%未満
計画指標が非数値化	総合的に判断		

取組の実施に要する費用

上段のかっこ書きが当初計画、下段が改定（案）における費用を示しています。

（例）

未整備地域の解消に要する費用

計画期間	
前期	後期
(2, 330, 550, 000円) 2, 798, 852, 000円	(2, 081, 700, 000円) 3, 062, 024, 000円

2 第5章 事業計画（主な取組）（計画改定（案）25～34ページ）

(1) 水循環

★方針1：未整備地域の解消、水洗化率の向上（計画改定（案）25ページ）

1-1 未整備地域の解消

当初計画 取組内容 (P)	→	前期計画期間 取組内容 (D)
令和9年度に整備率90.0%を達成するため、各年度とも年間3kmの下水道管の整備を実施します。 目標値 (R4) 整備率87.2%		平成30年度から令和3年度において整備面積が62.1ha増加し、整備率は令和3年度末で85.9%となりました。 令和4年度には11.4ha増加し、整備率は86.4%となる見込みです。 (H30～R3:10km、R4:3km)
←	↓	評価・達成状況 (C)
計画改定（案） 取組内容 (A)		概ね計画通り
令和9年度に整備率90.0%を達成するため、後期計画期間において合計20kmの下水道管の整備を実施します。		

未整備地域の解消に要する費用

計画期間	
前期	後期
(2,330,550,000円) 2,798,852,000円	(2,081,700,000円) 3,062,024,000円

1-2 未接続世帯への接続促進

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
<p>未接続世帯への戸別訪問や、広報紙等を活用した周知を実施し、接続の促進を図ります。</p> <p>目標値 水洗化率(公共) 94.9% (R4) 水洗化率(農集) 83.4%</p>	<p>未接続世帯への戸別訪問や広報紙・ホームページ等による周知を実施しました。</p> <p>結果 水洗化率(公共) 93.5% (R3) 水洗化率(農集) 89.5%</p>
計画改定(案) 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
<p>未接続世帯への戸別訪問や、広報紙等を活用した周知を引き続き実施し、接続の促進を図ります。</p>	<p>概ね計画通り</p>

★方針2：浸水対策による豪雨対応（計画改定（案）26ページ）

2-1 連携体制の構築

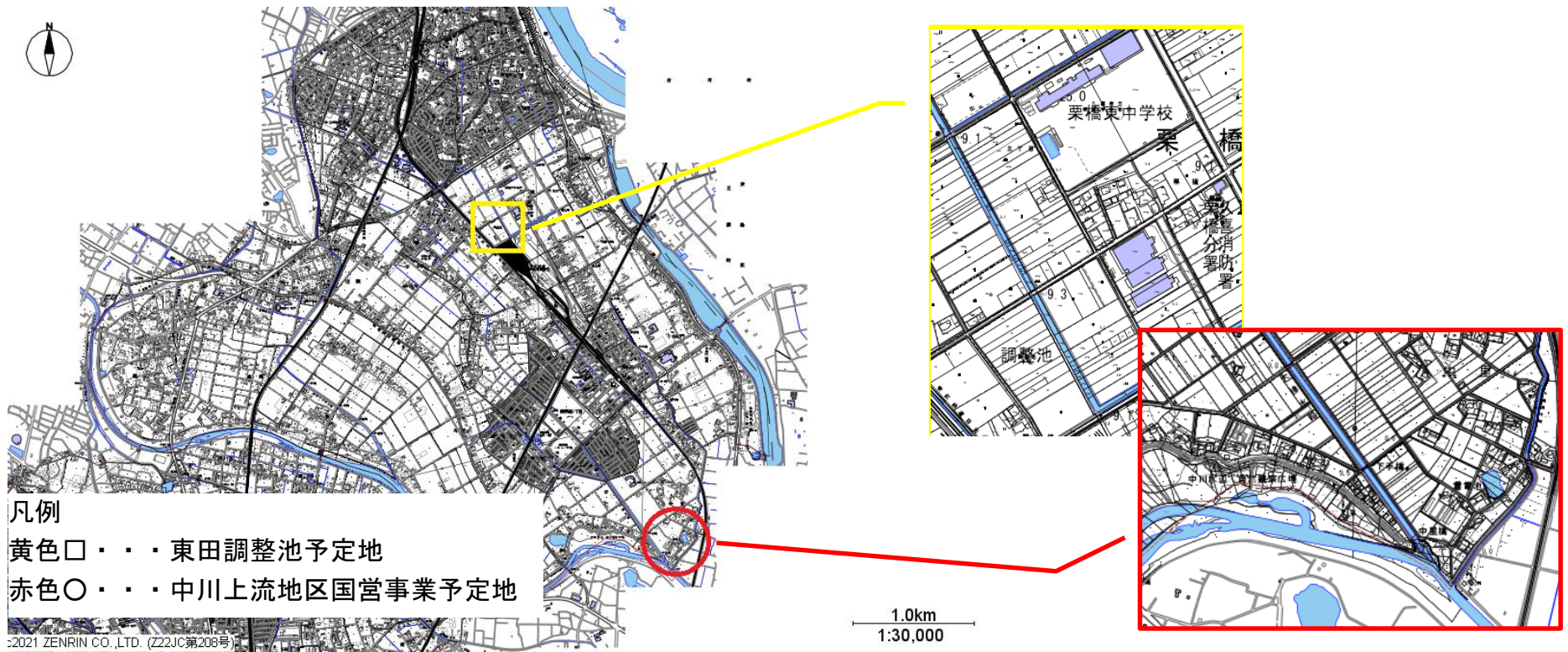
当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
埼玉県や市内部との連携体制を構築し、 当体制に基づく意思決定を行います。	平成30年度に埼玉県と久喜市で、 久喜市河川・下水道事業調整協議会を 設立しました。
計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
浸水対策を効果的に進めるため、 当協議会や関係機関との連携を図ります。	概ね計画通り

2-2 雨水調整池の整備

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
東田調整池について、整備方法の検討及び整備工事を実施します。	令和2年度に東田調整池基本計画を策定し、適正な貯留能力における概算工事費を算出しました。
計画改定(案) 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
農林水産省にて、中川と合流する大堀排水路にゲート付貯留施設の整備計画が予定されていることから、国の動向に注視しながら、整備を検討します。	計画を下回る

雨水調整池の整備に要する費用

計画期間	
前期	後期
(180,533,000円) 11,550,000円	(162,000,000円) 0円



(2) 施設の持続

★方針1：合流式下水道の改善（計画改定（案）27ページ）

1-1 合流式下水道の分流化

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
<p>久喜駅周辺の合流式下水道区域の下水道管について、汚水と雨水を別々の下水道管で排水するための工事を実施します。</p>	<p>令和3年度に合流式下水道改善基本計画を策定し、複数の整備手法における概算工事費を算出しました。</p>
計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
<p>整備手法の検討を行い、合流式下水道の分流化に向けた工事を実施します。</p>	<p>計画を下回る</p>

合流式下水道の分流化に要する費用

計画期間	
前期	後期
(28,400,000円) 32,450,000円	(1,182,000,000円) 734,000,000円

令和3年度における久喜市内からの排水量の状況

流域下水道維持管理負担金対象水量 (古利根川水循環センターで処理された水量)	年間有収水量 (使用料収入の対象)	不明水又は雨水 (使用料収入の対象ではない)
15,229,620 m ³	11,994,121 m ³	3,235,499 m ³

★方針2：管渠の更新（計画改定（案）27ページ）

2-1 管渠の点検・調査／更新工事の実施

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
毎年度、既存の下水道管の計画的な点検・調査を実施し、優先度や緊急度に応じて、更新工事を実施します。	平成30年度に策定した久喜市下水道ストックマネジメント計画により、主要管渠の健全度を把握し、カメラ調査等を実施しました。また、維持管理に支障が生じている管渠について、下水道管更生工事等を実施しました。
計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
カメラ調査等の結果に基づき久喜市下水道ストックマネジメント計画における主要管渠の健全度を見直します。また、維持管理に支障が生じている管渠について、更新工事を実施します。	概ね計画通り

更新工事の実施に要する費用

計画期間	
前期	後期
(168,400,000円) 177,695,000円	(187,500,000円) 147,770,000円

★方針3：ポンプ場の改築（計画改定（案）28ページ）

3-1 汚水ポンプ場の長寿命化計画策定／汚水ポンプ場の改築

当初計画 取組内容 (P)	▶	前期計画期間 取組内容 (D)	
ポンプ場の施設、設備の調査を実施し、対象となる設備を選定し、更新工事を実施します。		久喜市下水道ストックマネジメント計画により、将来の改築需要を把握しました。 令和2年度には北中継ポンプ場の更新工事を実施しました。 令和4年度には下新井中継ポンプ場の更新工事にかかる実施設計を行っています。	▶
計画改定（案） 取組内容 (A)	◀	評価・達成状況 (C)	
令和5年度から下新井中継ポンプ場の更新工事を実施します。 令和8年度から上内中継ポンプ場の更新工事を実施します。		計画を下回る	

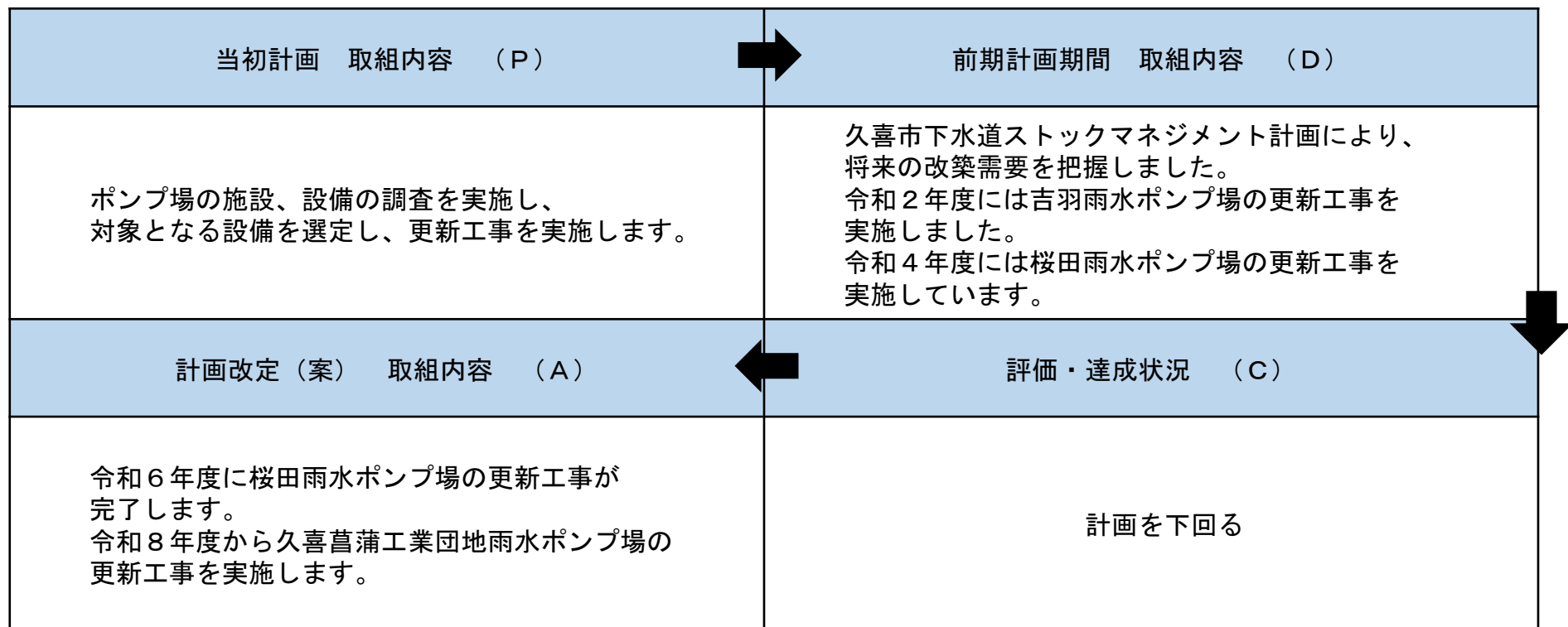
汚水ポンプ場の改築に要する費用

計画期間	
前期	後期
(554,400,000円) 456,613,000円	(404,000,000円) 485,814,000円

工事スケジュール

ポンプ場名称	前期					後期				
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
北中継ポンプ場	工事	工事	工事							
吉羽中継ポンプ場								診断		設計
下新井中継ポンプ場				診断	設計	工事	工事			
上内中継ポンプ場						診断		設計	工事	工事

3-2 雨水ポンプ場の長寿命化計画策定／雨水ポンプ場の改築



雨水ポンプ場の改築に要する費用

計画期間	
前期	後期
(715,050,000円) 522,474,000円	(480,000,000円) 824,272,000円

工事スケジュール

ポンプ場名称	前期					後期				
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
吉羽雨水ポンプ場	工事	工事	工事							
久喜菖蒲工業団地雨水ポンプ場						診断		設計	工事	工事
清久工業団地雨水ポンプ場								診断		設計
桜田雨水ポンプ場		診断		設計	工事	工事	工事			

★方針4：農業集落排水事業の最適化（計画改定（案）29ページ）

4-1 農業集落排水処理施設の改築

当初計画 取組内容 (P)	▶	前期計画期間 取組内容 (D)
除堀地区、太田袋地区、丸谷・神ノ木地区の3地区において、機能強化工事※1を実施します。		令和元年度に除堀地区の機能強化工事を実施しました。令和4年度には太田袋地区の機能強化工事を実施しています。
◀ 計画改定（案） 取組内容 (A)	◀	評価・達成状況 (C)
令和5年度に太田袋地区の機能強化工事が完了します。令和8年度から丸谷・神ノ木地区の機能強化工事を実施します。		概ね計画通り

※1 機能強化工事・・・老朽化等により、処理施設が本来有していた能力が低下していることに伴い、本来の能力への回復や強化を図るための工事。

農業集落排水処理施設の改築に要する費用

計画期間	
前期	後期
(600,000,000円) 481,214,000円	(266,000,000円) 430,549,000円

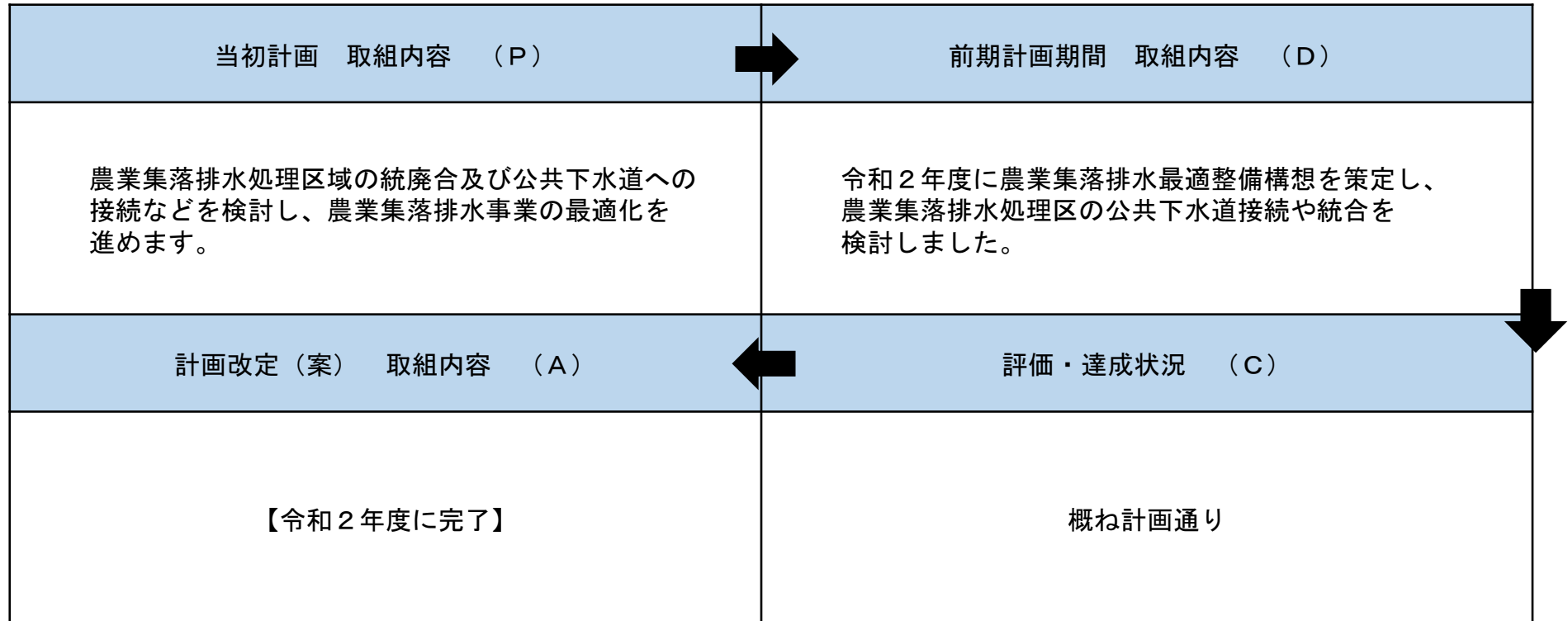
工事スケジュール

処理区域名称	前期					後期				
	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
除堀地区	工事	工事								
太田袋地区				設計	工事	工事				
丸谷・神ノ木地区								設計	工事	工事

4-2 公共下水道への接続の計画策定／公共下水道への接続

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
<p>北中曽根地区、北青柳地区、塚田地区の3地区において、公共下水道への接続を行います。 また、六万部地区の接続準備を進めます。</p>	<p>北中曽根地区について、令和3年度から公共下水道へ接続しました。 また、北青柳地区及び塚田地区について、公共下水道接続に向けて関係機関との協議を開始しました。</p>
計画改定(案) 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
<p>北青柳地区及び塚田地区について、令和8年度から公共下水道へ接続します。 また、令和9年度に六万部地区の公共下水道接続にかかる設計を実施します。</p>	<p>概ね計画通り</p>

4-3 最適整備構想※2の策定

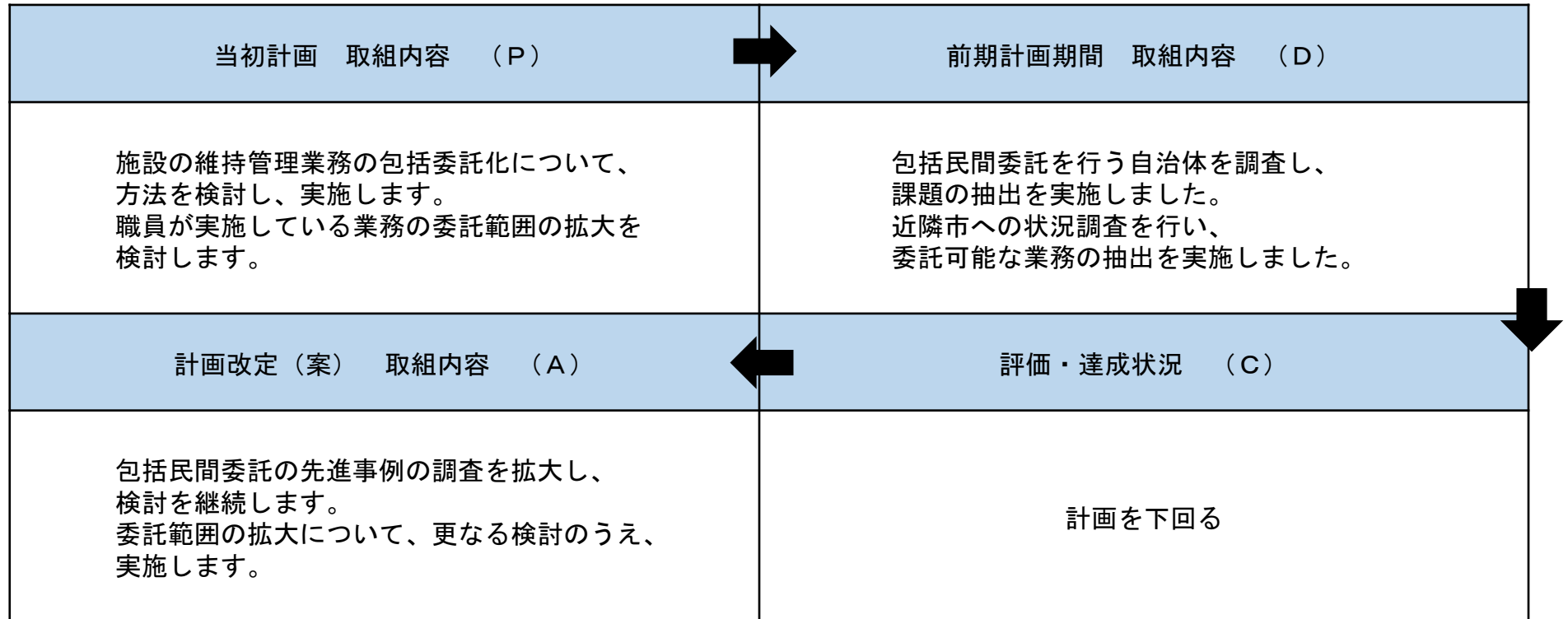


※2 最適整備構想・・・農業集落排水事業をより効率的に運営するために、各処理区域の維持管理及び改築更新のあり方を示した構想。

3. 経営の持続

★方針1：民間活用（PPP：パブリック・プライベート・パートナーシップ ※3）の範囲拡大（計画改定（案）30ページ）

1-1 業務委託の包括化と範囲の拡大



※3 民間活用（PPP）・・・民間資金や民間のノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上を目指すこと。

★方針2：流域下水道維持管理負担金の単価格差の解消（計画改定（案）31ページ）

2-1 流域下水道維持管理負担金の適正化

当初計画 取組内容 (P)	→	前期計画期間 取組内容 (D)
<p>県内流域間での格差解消及び単価統一を図るよう、県との交渉を継続します。 協議会※4の活用や、負担金単価の高い県内自治体との連携により、格差解消及び単価統一の実現に努めます。</p>		<p>県内流域間の格差解消及び単価統一について、令和3年度に県へ要望しました。 県内流域間の格差解消及び単価統一について、協議会において意見を伝えました。</p>
←	計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
	<p>県内流域間での格差解消及び単価統一を図るよう、県との交渉を継続します。 協議会の活用や、負担金単価の高い県内自治体との連携により、格差解消及び単価統一の実現に努めます。</p>	概ね計画通り

※4 協議会・・・平成22年度に設置された埼玉県流域下水道事業運営協議会。
埼玉県下水道局、埼玉県下水道公社、流域市町で構成され、流域下水道事業の運営に関する情報提供、意見交換並びに連絡調整を行う。

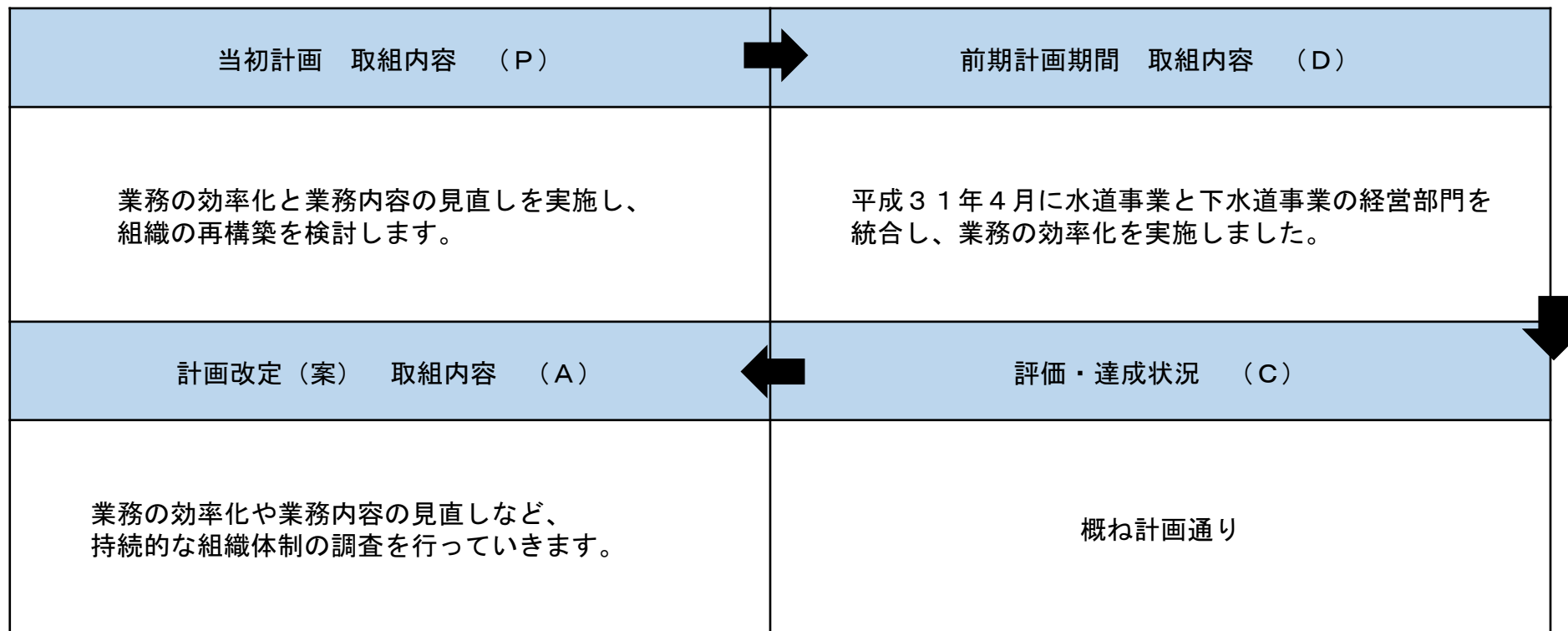
★方針3：段階的な使用料の適正化（計画改定（案）32ページ）

3-1 使用料の適正化

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
<p>使用料水準の適正化について、運営審議会において検討し、使用料の見直しを行います。 農業集落排水事業においては、現行の人数制から従量制の使用料体系への移行を検討します。</p>	<p>運営審議会に対して、使用料の適正な水準と体系について諮問し、下水道使用料は「平均改定率7.0%」、農業集落排水処理施設使用料は「現状維持」との答申を得ましたが、新型コロナウイルス等による市民生活への影響を鑑み、見直しは行っていません。</p>
計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
<p>使用料水準の適正化について、運営審議会において検討し、使用料の見直しを行います。 農業集落排水事業においては、現行の人数制から従量制の使用料体系への移行も引き続き検討します。</p>	<p>計画を下回る</p>

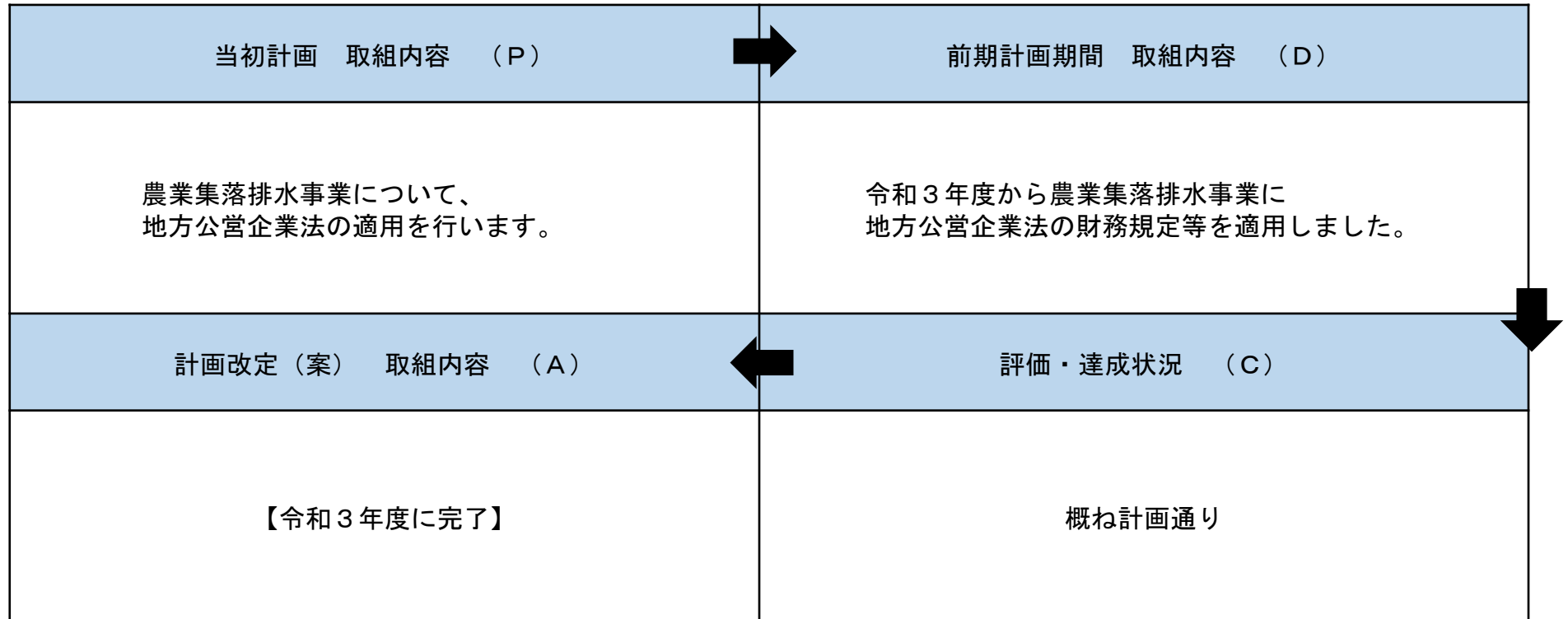
★方針4：持続的な組織への再構築（計画改定（案）33ページ）

4-1 組織再構築



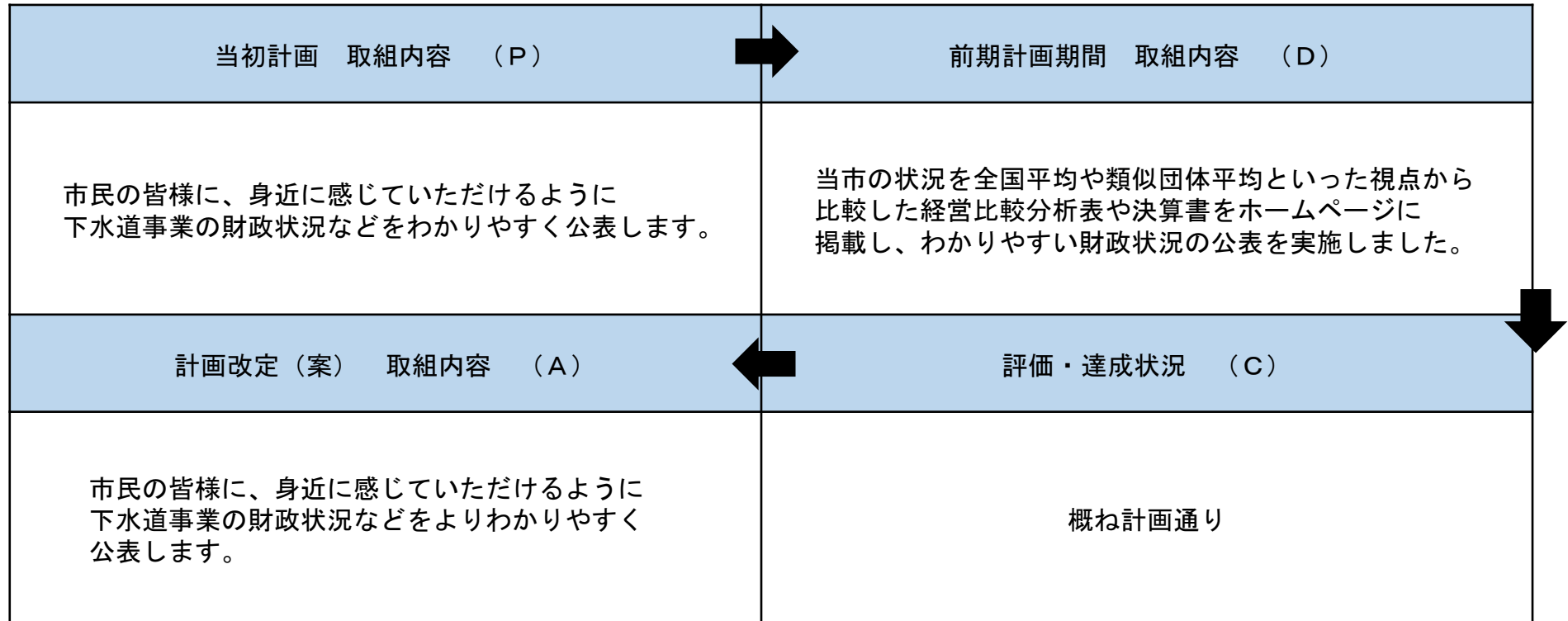
★方針5：経営の透明性向上（計画改定（案）33ページ）

5-1 農業集落排水事業の地方公営企業法適用※5



※5 地方公営企業法適用・・・民間の企業会計と同様の発生主義・複式簿記を採用することで、経営の自由度を高め、より一層の効率化とサービスの向上を図る取組。
公共下水道事業については、平成29年度から適用。

5-2 経営の透明性向上



★方針6：温室効果ガスの排出抑制（新）（計画改定（案）34ページ）

6-1 温室効果ガスの排出抑制

当初計画 取組内容 (P)	前期計画期間 取組内容 (D)
—	令和3年度から環境に配慮している電気事業者からの電力購入に切り替えました。
計画改定（案） 取組内容 (A)	評価・達成状況 (C)
設備の更新にあわせた省エネルギー機器の入替、用地や施設を利用した再生可能エネルギーの導入、公用車について電気自動車への更新を検討します。	—

3 第6章 投資・財政計画（計画改定（案） 35～51ページ）

・第5章において設定した各事業計画を計画期間内に達成し、収支を均衡にした計画を策定しています。

（1）公共下水道事業

① 歳出

単位：千円(税込)

歳出見込額		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
建設改良費	未整備地域解消事業	939,372	871,372	451,140	411,000	389,140	3,062,024
	管渠更新事業	7,770	35,000	35,000	35,000	35,000	147,770
	汚水ポンプ場更新事業	72,314	109,000	131,500	79,000	94,000	485,814
	雨水ポンプ場更新事業	327,724	215,595	30,500	118,000	132,453	824,272
	合流式下水道改善事業	0	11,000	241,000	241,000	241,000	734,000
	農業集落排水接続事業	0	24,300	207,800	0	11,700	243,800
	雨水調整池整備事業	0	0	0	0	0	0
	流域下水道建設負担金	454,100	535,838	554,002	354,198	599,412	2,497,550
合 計 (A)		1,801,280	1,802,105	1,650,942	1,238,198	1,502,705	7,995,230
その他の経費	流域下水道維持管理負担金	1,255,186	1,243,255	1,234,329	1,236,214	1,222,521	6,191,505
	企業債元利償還金	2,000,490	1,928,914	1,824,660	1,748,538	1,670,146	9,172,748
	施設の維持管理費等	397,893	358,278	356,204	388,219	389,691	1,890,285
	職員給与費等	120,645	128,910	128,910	128,910	128,910	636,285
合 計 (B)		3,774,214	3,659,357	3,544,103	3,501,881	3,411,268	17,890,823
歳出見込額 総合計(A)+(B)		5,575,494	5,461,462	5,195,045	4,740,079	4,913,973	25,886,053

② 歳入

単位:千円(税込)

歳入見込額		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
下水道使用料		1,408,808	1,404,383	1,401,032	1,413,408	1,408,522	7,036,153
企業債	建設改良事業	1,296,900	1,354,200	1,332,200	1,015,100	1,378,700	6,377,100
	資本費平準化債	150,000	87,000	37,000	0	0	274,000
	借換債	390,800	390,300	323,500	288,200	276,400	1,669,200
社会資本整備総合交付金		395,040	372,210	246,500	172,000	72,000	1,257,750
その他の財源(受益者負担金等)		38,458	105,679	105,403	72,656	101,838	424,034
一般会計繰入金		1,895,488	1,747,690	1,749,410	1,778,715	1,676,513	8,847,816
歳入見込額 総合計		5,575,494	5,461,462	5,195,045	4,740,079	4,913,973	25,886,053

現金収支		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
歳出見込額－歳入見込額		0	0	0	0	0	0

(2) 農業集落排水事業

① 歳出

単位:千円(税込)

歳出見込額		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
建設 改良費	機能強化事業	160,149	4,400	12,000	127,000	127,000	430,549
	公共下水道接続事業	0	0	0	112,000	0	112,000
	合 計 (A)	160,149	4,400	12,000	239,000	127,000	542,549
その 他の 経費	企業債元利償還金	484,333	497,420	481,038	442,518	444,629	2,349,938
	施設の維持管理費等	303,227	230,022	229,437	193,865	193,942	1,150,493
	職員給与費等	14,280	12,786	12,786	12,786	12,786	65,424
	合 計 (B)	801,840	740,228	723,261	649,169	651,357	3,565,855
歳出見込額 総合計(A)+(B)		961,989	744,628	735,261	888,169	778,357	4,108,404

② 歳入

単位：千円(税込)

歳入見込額		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
農業集落排水処理施設使用料		158,017	158,379	157,919	143,872	144,195	762,382
企業債	建設改良事業	86,500	0	11,400	60,600	60,600	219,100
	資本費平準化債	120,000	168,000	150,000	129,000	116,000	683,000
	借換債	58,700	76,400	79,400	67,000	76,400	357,900
農山漁村地域整備交付金		65,000	0	0	60,000	60,000	185,000
その他の財源(受益者分担金等)		3,619	3,619	3,619	8,749	3,490	23,096
一般会計繰入金		470,153	338,230	332,923	418,948	317,672	1,877,926
歳入見込額 総合計		961,989	744,628	735,261	888,169	778,357	4,108,404

現金収支		後 期					後期計画年間 合 計
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
歳出見込額－歳入見込額		0	0	0	0	0	0

4 第7章 計画の事後検証・更新等 (計画改定 (案) 52 ページ)

- 後期計画の終了前に見直しを予定します。
- 年度ごとに進捗状況の確認と計画達成のための対策を検討します。
- 各年度の進捗状況について、審議会へ報告し、意見を聴取します。

